

**基本チェックリスト調査にご協力いただいている方へ
長野保健医療大学の研究にご協力お願いいたします。**

2021年9月1日

「基本チェックリスト」に関する臨床研究を実施しています。

毎年1回、65歳以上の方に基本チェックリストに回答していただいておりますが、回答の結果は、過去の回答分を含め分析や将来予測、今後の介護予防対策の研究・検討を目的として、学術的情報として使用しています。上記の目的で回答結果を使用する場合に、健康増進事業の連携機関である長野保健医療大学へ情報を提供する場合があります。

このような研究は、「人を対象とする学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。下記に示す一部の研究については信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

倫理審査承認番号	5274
研究課題名	飯山市在住高齢者の健康状態・生活機能の推移と要介護、施設入所、余命との関連性の解析
所属(診療科等)	長野保健医療大学、信州大学医学部保健学科 医学系研究科
研究責任者(職名)	倉澤 康之
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	基本チェックリストの構成概念が正しいのか、尺度に一貫性があるのかを検討し、高齢者における新規要介護認定に関連する要因を明らかにすることが目的です。毎年調査している基本チェックリストをより良く使うための研究で、介護予防・健康増進事業に貢献すると考えています。
対象となる方	飯山市内在住で2017～2019年間で調査時に65歳以上、要介護認定を受けていない方で基本チェックリストに回答があった方。
利用する診療記録	年齢、性別、基本チェックリスト、介護保険台帳
研究方法	市役所内で個人が特定できない状態の情報に変換されたデータを用いて基本チェックリストの回答を分析します。また要介護認定に関わる要因を検討します。
共同研究機関名	本研究は、長野保健医療大学と信州大学で実施されます。
問い合わせ先	飯山市地域包括支援センター 電話:67-0728(直通)、63-3111(内線183、186、175)

市からの調査結果を集計しますので、大学が新たな情報を求めることはありません。

個人を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。